

学校教育目標

よく考えて実行する杉本小の子
健康でたくましい杉本小の子
思いやりのある杉本小の子



海老名市立杉本小学校



学 校 便 り

令和8年3月24日
校長 奥泉 憲

97名の 旅立ち

19日に令和7年度の卒業式が行われました。学校長の言葉で卒業生たちに次のように伝えました。

『君たちは、ここ杉本小学校で大切なことを学んでいます。私は、この1年間、様々な取り組みを通して担任の先生方の思いを真正面から受けとめようとしていた君たちの姿を見てきました。学校行事や日々の授業のために、夜遅くまで準備をしていた6年の担任の先生方、すぎの子級の先生方の姿を、私はよく知っています。だから、先生方の思いに必死に応えようとしている君たちのその姿が、君たちのその気持ちが、私には、とてもうれしかったです。「人の思いをしっかりと受け止めようとする事」、それこそが「人を大切にすること」だと、私は信じています。そして、これまで、君たちがここ杉本小学校で、先生方や友だちとともに育ててきた「優しさ」、「素直さ」、「直向きさ」、それらが、やがて、人と人をつなぐ大切な絆になるということも、どうか忘れないでください。』

私が印象的だったのは、卒業生たちの退場場面です。子どもたちの前で各担任が「1組」、「2組」、「3組」と声をかけると、クラス全員で「はい」と返事をして一斉に立ち上がり、胸を張って退場していきました。子どもたちのそれぞれの表情には、笑顔あり、泣き顔あり。大きな拍手に包まれながら、一人ひとりが旅立ちへの一歩を踏みしめているようでした。

そして、卒業生が退場した後、6年生担任とすぎの子級担任が退場しました。4名の先生方を見送る際には、保護者の皆さまからの一段と大きな、そして温かい拍手が会場中を包みました。その拍手を聞かせていただき、本校に、そして担任の先生方に対して、これまで多くの保護者の皆様の支えがあったことをあらためて実感いたしました。卒業生の保護者の皆様、素敵な卒業式をありがとうございました。
学校長 奥泉 憲

立哨 お願い します

令和8年度から本校は、登校班による登校から個別登校に変わります。来年度のために先週、今週と子どもたちは朝、個別登校の練習をしています。保護者の皆様、ご協力ありがとうございます。

個別登校については、低学年の児童の対応など心配なこともあったのですが、子どもたちは、朝、個別に登校してきても、校門で立っている私に、元気に挨拶をしてくれます。その声を聞いて少しホッとしています。登校中、友だち同士で歩きながら、少し横に広がってしまったりと課題もありますが、安全面の確保については、学校でも引き続き子どもたちに声をかけていきます。また、登校時間の朝の立哨へのご協力もありがとうございます。学校からも子どもたちが決められた時間に立哨箇所を通過できるように指導していきます。今後とも、子どもたちが安全に登校出来るように引き続き、見守りをよろしく願っています。
学校長 奥泉 憲

※お知らせ

次ページに令和8年度からの「児童用名札の着用」「学年だよりの様式変更」「児童用防犯機器の所持申請」について記載しております。ご理解ご協力よろしく願っています。